

がんぎネットだより

発行日 令和元年 10 月 1 日 (火)

発行 No No. 7

編集

上越地域在宅医療推進センター

当センターは、在宅医療・介護に関係する多職種の連携を推進しています。様々な専門職の方が、地域医療・介護を支えています。しかし、まだまだ各専門職の具体的な活動が周知できていない現状です。そこで、「がんぎネットだより」を通して、それぞれの職種の皆さんの活動を伝えていきたいと思えます。専門職がお互いの活動を理解し、必要な時に必要な職種同士が相談し連携できれば、新たな支援の輪が広がっていくことでしょう。

上越地域の皆様が、医療や介護を必要とする状態になっても、馴染みの場所で安心して生活ができることが、地域医療・介護に携わる関係者の共通の願いでもあり、課題です。

専門職の皆さん、「がんぎネットだより」を読んで、「相談したい」「話を聞いてみたい」けどどうしたらいいの?・・・と思われた方は、当センターへご一報ください。“繋がる”お手伝いをいたします。

上越地域で活動している専門職をシリーズでご紹介します。

***** 第 1 回目は薬剤師 *****

薬剤師が行う訪問薬剤管理指導について説明致します。訪問薬剤管理指導とは、薬剤師がかかりつけの医師の指示のもと、処方されたお薬を調剤し、ご自宅までお届けをして、お薬の服用説明、管理方法などをお手伝いさせていただきます。

「薬の種類が多くて管理が出来ない」という事はないでしょうか? そんな時は、複数のお薬を服用時点に合わせて分包 (一包化) します。

ひと目で服用の時間帯が分かるように色分けをしたり、お名前や服用日も印字することも可能です。

一包化した薬をお薬カレンダーにセットしたり、日めくりカレンダーに 1 日分ずつ薬を貼り付けて提供する事で、飲み忘れや二重飲みなどを防止することが出来ます。

また、飲み残したお薬の確認と整理を行い、処方日数の調整なども行います。

この他にもバイタル (血圧、脈拍、体温、血中酸素濃度など)、食事、排泄、睡眠、運動などから体調を定期的にチェックし、薬の効果や副作用を確認します。その内容を医師やケアマネジャー等に報告して情報共有する事で、患者様の生活習慣、服薬状況、視覚、聴覚、嚥下、認知機能の低下など、個々の状況に合わせた支援を行います。



お薬カレンダー



上越市東雲町 1-6-10

ご利用者様（ご家族様）がお薬の管理について心配ないと判断されれば、薬剤師の訪問を停止する事も出来ますので短期間のご利用も可能です。ご自宅において療養されている方、介護されているご家族様でお困りの事があれば、いつでもご相談をお待ちしております。

尚、自己負担額は医療保健・介護保険で異なりますが、概ね1回500円程度（月4回まで）かかります。



投稿者:げんき薬局勤務吉村敏樹さん

がんぎネットから訪問薬剤管理指導についても検索できます。



インターネットで「がんぎネット」を検索

訪問薬剤管理指導をクリック

解りやすいパンフレットもありますよ

みてね



訪問薬剤管理指導

訪問薬剤管理指導とは、通院などが困難な方に対し、薬剤師が自宅や施設に訪問し、薬の正しい飲み方の説明、服用状況の確認、副作用のチェックなどの疑問に答えながら、薬物治療が適正に実施されているかどうかを確かめ、より質の高い在宅療養を提供する支援を行います。
訪問薬剤管理指導をご希望の際は、お近くの薬局、ケアマネジャー等へご相談ください。

■パンフレット

パンフレット

■訪問可能薬局検索

新潟県薬剤師会HP

訪問可能な薬局も検索できますよ

問い合わせ先：上越地域在宅医療推進センター
毎週 月～金 9：00～16：00（祝日・年末年始を除く）
TEL:025-520-7500 FAX:025-520-8686
E-mail：aizawa@ganginet.jp